



5種混合ワクチンのお知らせ



【5種混合ワクチン（DPT-IPV-Hib）とは？】

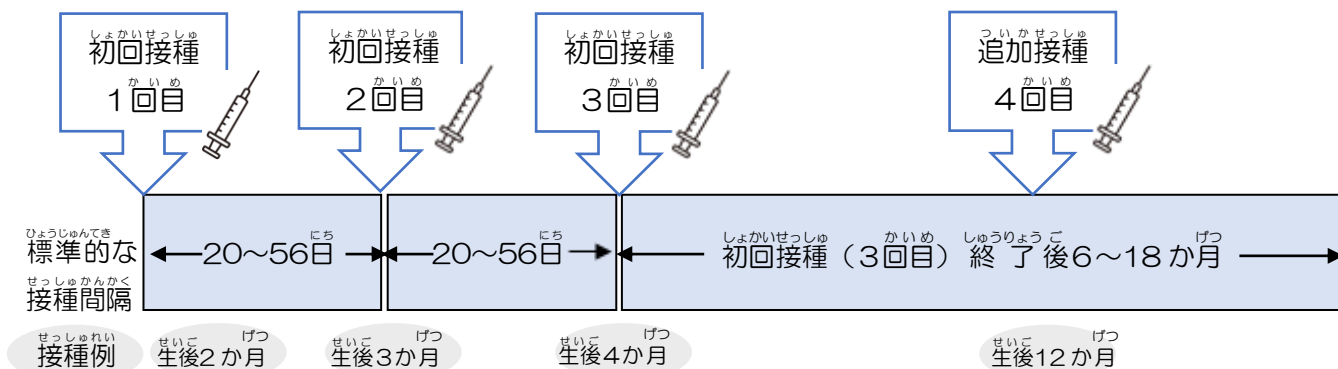
5種類の感染症「ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ（インフルエンザ菌b型）」を予防する不活化ワクチンです。

【対象者】

生後2か月から生後90か月（7歳6か月）に至るまで

【接種方法】

皮下または筋肉内に注射します。



※初回接種の開始が生後7か月以上となっても接種回数は減らず、合計4回接種します

～すでに4種混合ワクチンの接種を始めている場合は？～

5種混合ワクチンは、令和6年4月から定期接種を開始しています。

それまでにすでに4種混合ワクチンとヒブワクチンの接種を始めている方は、原則同一種類のワクチンを必要回数接種してください。

4種混合ワクチンは2種類ありますが、そのうち『クアトロバック』の販売終了に伴い、同一ワクチンでの定期接種が完了できない場合は、次の（１）または（２）を選択して接種してください。

（１）4種混合ワクチン『テトラビック』に切り替え

この方法を選択した場合は、（２）の取り扱いに切り替えることはできません。

（２）5種混合ワクチン『クイントバック』に切り替え

4種混合ワクチンとヒブワクチンの規定回数が揃っている場合に限りです。

4種混合ワクチン及びヒブワクチンに含まれる各成分が過剰とならないよう接種してください。

【予防接種の受け方】

〔接種前〕医療機関で予防接種を受けます。

あらかじめ電話で予約の有無、接種日時を確認してください。

〔接種当日〕母子健康手帳と予診票を持参し、医療機関にある実施申込書

に必要事項を記入します。体温を測定し医師の診察により接種できる

かどうかの判定を受けた結果、保護者が同意（サイン）をして接種を受けます。

予診票は予防接種手帳にとじている4種混合ワクチン予診票を読み替えて使います。
ヒブワクチン(単独ワクチン)は接種しませんので、ヒブワクチンの予診票を誤って
使用しないようご注意ください。



【予防接種を受ける前に】

予防接種は体調の良い時に受けてください。気になることや、わからないことがあれば医師に
相談し、十分に理解したうえで接種を受けましょう。

【副反応】

主な副反応は注射した部位が赤くなる（発赤）、しこり（硬結）、腫れる（腫脹）で、全身的な
反応としては発熱、発疹などがあります。非常にまれに重大な副反応として、ショック、ア
ナフィラキシー（急性の強いアレルギー反応）、けいれんなどがあらわれることがあります。
2回以上接種した方は、時に反応が強くなるありますが、通常数日中に消失します。

【予防接種を受けた後の注意】

- 接種後30分は体調が変化することがありますので安静にし、医師とすぐ連絡がとれるように
しておきましょう。
- 副反応の多くは数日以内に出現するため、特にこの間は体調の変化に注意しましょう。
- 接種部位の腫れ、高熱、嘔吐、けいれん(ひきつけ)、その他変わったことがあるときはすみや
かに医療機関を受診しましょう。
- 入浴は差し支えありませんが、注射部位をこするのはやめましょう。
- 接種当日は体調の変化に気を配り、激しい運動は控えましょう。



【各区保健福祉センター問い合わせ】

保健福祉センター	電話番号	保健福祉センター	電話番号	保健福祉センター	電話番号
北 区	06-6313-9882	天王寺区	06-6774-9882	城東区	06-6930-9882
都島区	06-6882-9882	浪速区	06-6647-9882	鶴見区	06-6915-9882
福島区	06-6464-9882	西淀川区	06-6478-9882	阿倍野区	06-6622-9882
此花区	06-6466-9882	淀川区	06-6308-9882	住之江区	06-6682-9882
中央区	06-6267-9882	東淀川区	06-4809-9882	住吉区	06-6694-9882
西 区	06-6532-9882	東成区	06-6977-9882	東住吉区	06-4399-9882
港 区	06-6576-9882	生野区	06-6715-9882	平野区	06-4302-9882
大正区	06-4394-9882	旭 区	06-6957-9882	西成区	06-6659-9882